

「検察庁法」でツイッター殺到

コロナで怒り取り戻す

新型コロナウイルス感染拡大で命と暮らしが脅かされ、政治の責任が鋭く問われている中、今年は総選挙が行なわれます。安倍9条改憲NO！全国市民アクション実行委員会、総がかり行動実行委員会などで活動している市民運動家の菱山南帆子さんに、コロナ禍で考えていること、総選挙に向けての強調点、若い人へ届けたいメッセージなどについて、12月2日にインタビューしました。聞き手は本部平和担当の田崎遊書記です。(文責・見出しとも編集部)



「まず繋がろう」と話してくれた菱山さん、左は田崎書記



南スーダンPKOでの自衛隊「駆けつけ警護」に反対した総がかり行動でコールする菱山さん(2016年11月19日)

「今年は検察庁法改正案でのツイッターがマスクミでも取り上げられるなどの変化がありました。その中でどのようなことを感じていますか。」

「コロナの中で、段々と実態が分かってきて、徐々に私たちも気をつけながら人数制限した学習会とか、シブプレヒコールなしの集会などコロナ仕様に運動を変えてきました。街頭宣伝も、苦しんでいる人は家でリモートワークできずに街に出ているので、あ

えて外に出て、苦しみや憤りを繋ぐようと思いました。そうした中、検察庁法は難しい問題ですが、それが何であんなに多くの人が怒ったのかという時間があつたからだと思います。ふだん家にいない人たちが、家にいてコロナのことを知りたいからニュースを見る。するとニュースでどんなでもないことをやっている。ふだん国会中継の時間に会社にいる人が家にいて中継を見たときに、何と

いうでたらめな答弁なのか、これはひどいと怒り出した。私たちは怒らないのではなくて、怒る時間と精力を今までずっと奪われてきたとはっきりとわかり、奪われていた怒りが戻ってきたと感じて非常に希望が持てました。」

インタビュー

新自由主義が転換し命と暮らしを大切に

市民運動家 菱山南帆子

GOTOはバイオテロ

「学術会議問題も難しいですが、検察庁よりは分かりやすい。しかしあまり盛り上がりがないので、権利意識が薄くなっている。労働者意識も薄い。89年に総評が解体して組合が潰されていきました。職場に守る存在が見えなくなり、生活と政治、暮らし

「この間、運動のところで重要な節目が詰まっています。戦争法や沖縄基地問題、検察庁法もそうですが大きな転換点だと思います。その中で怒りが持てない人がいます。自分たちの生活の話でもあるわけですが、若い人がそうしたことに興味を持つにはどうしたらよいでしょうか。」

「若い人たちは成功体験がなく、権利を守られたことがない。権利を守らなければいけないとは思わない。憲法をないがしろにしてきた自民党政権が

成功体験ない若い世代

希望が持てる未来像を提示

「憲法がダイレクトにつながっているということが分断されてきました。もう一回権利意識を取り戻し、コロナを機に安心して怒れるような環境づくりを私たちはしていかなければいけない。」

「若い人は安倍政権しか知らない。比べるものがないから何に怒ったらいいか分からない。そうした人たちに自民党は何か変わるかもしれないという未来提示をしますが、私たちがそういうふうにしな

く。若い人は安倍政権しか知らない。比べるものがないから何に怒ったらいいか分からない。そうした人たちに自民党は何か変わるかもしれないという未来提示をしますが、私たちがそういうふうにしな

国会で女性議員を増やし差別無くす

「その一つが来年の総選挙です。政権交代を見据えたバックゲージングをアピールしてい

く。若い人は安倍政権しか知らない。比べるものがないから何に怒ったらいいか分からない。そうした人たちに自民党は何か変わるかもしれないという未来提示をしますが、私たちがそういうふうにしな

く。若い人は安倍政権しか知らない。比べるものがないから何に怒ったらいいか分からない。そうした人たちに自民党は何か変わるかもしれないという未来提示をしますが、私たちがそういうふうにしな

く。若い人は安倍政権しか知らない。比べるものがないから何に怒ったらいいか分からない。そうした人たちに自民党は何か変わるかもしれないという未来提示をしますが、私たちがそういうふうにしな

く。若い人は安倍政権しか知らない。比べるものがないから何に怒ったらいいか分からない。そうした人たちに自民党は何か変わるかもしれないという未来提示をしますが、私たちがそういうふうにしな

「女性が増えれば、大変なパンデミックではないからです。あれを見てたら支持率はすぐ下がるはず。この人は何も言えないのだ、パンケキしか食えないのだと感じると思うのですが、皆は立ち上がらずに我慢する方を選んできた、今そういう状態になってしまっています。ですから、のど元過ぎた熱さ忘れるにしないように

「民主主義を考えたときに選挙だけではないと思います。そのあたりで若い人に伝えたいことはありますか。」

「まずは選挙に行ってください。自分が勝って来た権利を手放さないという努力をして行か

「民主主義を考えたときに選挙だけではないと思います。そのあたりで若い人に伝えたいことはありますか。」

「民主主義を考えたときに選挙だけではないと思います。そのあたりで若い人に伝えたいことはありますか。」

「女性が増えれば、大変なパンデミックではないからです。あれを見てたら支持率はすぐ下がるはず。この人は何も言えないのだ、パンケキしか食えないのだと感じると思うのですが、皆は立ち上がらずに我慢する方を選んできた、今そういう状態になってしまっています。ですから、のど元過ぎた熱さ忘れるにしないように

「女性が増えれば、大変なパンデミックではないからです。あれを見てたら支持率はすぐ下がるはず。この人は何も言えないのだ、パンケキしか食えないのだと感じると思うのですが、皆は立ち上がらずに我慢する方を選んできた、今そういう状態になってしまっています。ですから、のど元過ぎた熱さ忘れるにしないように

「女性が増えれば、大変なパンデミックではないからです。あれを見てたら支持率はすぐ下がるはず。この人は何も言えないのだ、パンケキしか食えないのだと感じると思うのですが、皆は立ち上がらずに我慢する方を選んできた、今そういう状態になってしまっています。ですから、のど元過ぎた熱さ忘れるにしないように

「女性が増えれば、大変なパンデミックではないからです。あれを見てたら支持率はすぐ下がるはず。この人は何も言えないのだ、パンケキしか食えないのだと感じると思うのですが、皆は立ち上がらずに我慢する方を選んできた、今そういう状態になってしまっています。ですから、のど元過ぎた熱さ忘れるにしないように

野党共闘でパイプ太く

「政治に興味のない人たちが、まず繋がりたい。最近、職業や組合の垣根を超えて

「政治に興味のない人たちが、まず繋がりたい。最近、職業や組合の垣根を超えて